

第21期NGOカレッジ

#平和の つくり方

NGOの
目線から

全3回

2022年

2月19日(土)

2月26日(土)

3月5日(土) 14:00~16:30

ももち文化センター研修室2

オンライン(Zoom) ハイブリッド開催

写真提供：日本国際ボランティアセンター

そして
私たちは?

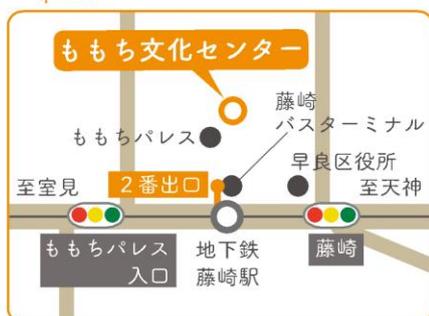
各回 1,000円 (3回セット2,500円)

【必須】各開催日の前日正午までにお申し込みください。



(※)全回通しての受講を推奨しますが、
各回ごとの受講も可能です。

(peatix)



【アクセス】地下鉄空港線「藤崎駅」2番出口、
西鉄バス「藤崎(藤崎バスターミナル)」

16 平和と公正を
すべての人に



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

SDGs16「平和と公正を全ての人に」

…でもミャンマー、アフガニスタンをはじめ
世界各地で人々の平和が脅かされています。
この状況をどう考えればいいのでしょうか。
そこに暮らす人々の思いは?

NGOは、この現状をどう見ている、

どんな活動をしているのでしょうか?

私たち自身はどんな関わりをもてるのでしょうか?

「平和をつくる」ために何ができるか、

ぜひ一緒に考えましょう。

FUNN

【定員】会場:40名、オンライン:なし

【対象者】国際協力やNGOに関心のある学生、一般の方々

【主催】特定非営利活動法人 NGO福岡ネットワーク

【後援】福岡市 特定非営利活動法人関西 NGO 協議会

【助成】公益財団法人 西日本国際財団

※ 新型コロナウイルスの状況などにより完全オンライン開催となることがあります。

※ 会場ではコロナ感染防止対策へのご協力をお願いします(検温、マスク着用、有症状の場合の入場制限など)

#平和のつくり方～NGOの目線から～そして私たちは？

1 2022年 (土)
2月19日
14:00～
16:30



平和構築と開発援助に関わる ～アフガニスタン事例として

アフガニスタンで様々な経験を持たれる林氏に、アフガニスタンで行われてきた平和構築や開発援助はなんだったのか、農村の人々にとってはどうだったのか、市民一人一人はどんなふうにかかわれるのか、などについて話していただきます。



講師 林 裕さん

福岡大学商学部貿易学科
准教授

ロンドン大学修士(開発学)、東京大学博士課程修了(国際協力学)。NGO日本紛争予防センター・アフガニスタン代表、広島平和構築人材センター、カブール大学研究員、JICAらを経て現職。アフガニスタン農村社会と平和構築に焦点を当て研究している。

話題
提供

浦田 菖平さん

元ベシャワール会PMS支援室職員

学生時代、3回海外ワークキャンプに参加。卒業後ベシャワール会PMS支援室に所属。現地の状況や思いについて、お話ししていただきます。

2 2022年 (土)
2月26日
14:00～
16:30



多面的な視点で平和を考える ～NGOの活動現場の経験から

戦争は常に「敵」を必要とします。アフガニスタンではタリバンが悪者にされ、イスラエルはアラブ人を「テロリスト」と呼び、北朝鮮は「脅威」だから、各地で攻撃や戦争準備が行われてきました。こうしたレッテル張り、どこまで本当？平和をつくるために、多面的な視点から世界を見ていきます。



講師 今井 高樹さん

(オンライン) 日本国際ボランティアセンター(JVC)
代表理事

大学卒業後、民間企業勤務の間にボランティアとしてJVCに参加。2004年退職、米国の公立小学校でインターン。2007年にJVC入職。南スーダン及びスーダン現地代表として、紛争地での難民・国内避難民支援を実施。2018年より現職。その後は北東アジアの市民平和交流や安保法制違憲訴訟での原告側証言なども行っている。

話題
提供

柴田京子さん

地球市民の会・ミャンマー事業プロジェクトマネージャー

混乱の続くミャンマーでの活動について、今取り組んでいる活動や今後の復興に向けた取り組みなどをお話ししていただきます。

3 2022年 (土)
3月5日
14:00～
16:30



平和をつくるためのアドボカシーって？ ～そして私たちにできることは？

2月に発生した国軍のクーデター以降、ミャンマーでは民主化を求める市民に対する弾圧が続いています。そこに日本の開発援助や企業の投資も関係しているとしたら？それが国軍を支えることになっていたら？どうすれば止められる？・・・アドボカシー(政策提言)に取り組む木口氏と一緒に考えましょう。



講師 木口 由香さん

(オンライン) NGOメコン・ウォッチ
事務局長/理事

東北タイのダムの反対運動に関心を持ったことがきっかけで、メコン・ウォッチに参加。1999年より、主にタイとラオスでメコン河流域の暮らしと開発の影響について調査に従事。人々の自然資源利用の記録、関連する映像制作も行っている。

話題
提供

楠原 圭子さん

アジア開発銀行福岡フォーラム(FNA)

政策提言といっても、福岡に住む私たちは、どんなかわかりができるのでしょか。福岡で活動されてきた楠原さんにそのヒントをもらいます。

話題
提供

フレンズ国際ワークキャンプ(FIWC)九州

後半では、FIWCより学生として思うこと、できること、取り組んでいる活動を伺い、「私たちにできることは？」を話し合います。

● NGOカレッジとは？

「NGOカレッジ」とは、国際協力やNGOなどが取り組む活動について理解を深めていくことを目的とした連続講座です。NGO福岡ネットワーク(FUNN/ファン)が主催し、今回で21回目を迎えます。

● お問い合わせ

特定非営利活動法人 NGO福岡ネットワーク(FUNN)

TEL/FAX: 092-405-9870 (火曜～土曜 13:00～18:00)
funn@ngofukuoka.net

● お申し込み【必須】各開催日の

前日正午までにお申し込みください。



(peatix)